

平成28年9月17日

## 第22回全日本ユース(U-15)フットサル大会 関東大会 実施要項

- 1.大会名称 第22回全日本ユース(U-15)フットサル大会 関東大会
- 2.主催 (一社)関東サッカー協会
- 3.主管 (公財)東京都サッカー協会
- 4.期日・会場 平成28年10月29日(土) エスフォルタアリーナ八王子(サブアリーナ) (八王子市 狭間町1453-1)  
11月27日(日) 小金井市総合体育館 (小金井市関野町1-13-1 小金井公園内)
- 5.参加チーム数 参加チームは、次の各号により選出された12チームとする。
- ① 都県出場枠 8チーム (1都7県各1チーム)
  - ② 開催地代表枠 1チーム (東京都)
  - ③ 前回大会優勝枠 1チーム (千葉県)
  - ④ 前回大会登録枠 2チーム (東京都、千葉県)
- 6.参加資格 (1) 参加チームは、以下の通りとする。
1. フットサルチームの場合
    - ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」とする。)に「フットサル3種」、または「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
    - ② 前項のチームに所属する2001年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
    - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。但し、ピッチ上にいる選手が2名を超えてはならない
  2. サッカーチームの場合
    - ① 日本協会に「3種」、「4種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
    - ② 前項のチームに所属する2001年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
    - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。但し、ピッチ上にいる選手が2名を超えてはならない。
  3. チーム代表者は、20歳以上であり、当事者能力があること。
  4. 年齢は、15歳未満であること。但し、中学校在学中の選手はこの年齢制限を適用しない。
  5. 1チームあたり5～20名とし、過半数が所属都県に在住・在学のいずれかであること。
  6. 選手および役員は複数のチームに登録し、出場することはできない。また、当大会の予選会が実施される場合、予選会より当大会までを一つの大会とし、同一選手および役員が複数チームで参加することは認めない。また、その予選会で敗退した場合、その他のチームに再度登録し、当大会に出場することはできない。
  7. 女子の出場を認める。

- 7. 競技規則** (1) 当該年度日本協会制定のフットサル競技規則による。尚、試合時間については競技形式 2 項による。
- (2) 第3種以下のフットサル競技会のため、次の規則を適用する。
- 第8条 プレーの開始および再開  
キックオフから直接得点することはできない。
- 第11条 ファウルと不正行為  
ゴールキーパーが手で投げた後、または足で蹴った(バントキック、ドロップキック)後、ボールが競技者に触れるかプレーされる、あるいはピッチ面に触れる前にハーフウェーラインを越えたときは、相手側チームに間接フリーキックを与える。間接フリーキックは、ハーフウェーライン上の任意の地点から行われる。
- 第16条 ゴールクリアランス  
ゴールクリアランスされた後、ボールが競技者に触れるかプレーされる、あるいはピッチ面に触れる前にハーフウェーラインを越えたときは、相手側チームに間接フリーキックを与える。間接フリーキックは、ハーフウェーライン上の任意の地点から行われる。
- 8. 競技形式** (1) 1次ラウンドは、出場12チームを3チームずつのグループに分け、1回戦総当りリーグ方式により順位を決定し、各グループ上位1チームが2次ラウンドに進出する。
- 2次ラウンドは、1次ラウンドを勝ち上がった4チームによるノックアウト方式により優勝・準優勝チームを決定する。(第3位決定戦は行わない)
- (2) 試合時間は、以下の通りとする。
- 1次ラウンドは、20分(10分ハーフ)プレーイングタイム(ハーフタイムのインターバル5分)とする。時間内に決着がつかず同点の場合、引分けとする。(延長戦・ペナルティーキック(PK)方式は行わない)
- 2次ラウンドは、30分(15分ハーフ)プレーイングタイム(ハーフタイムのインターバル10分)とする。時間内に決着がつかず同点の場合、延長戦は行わず、ペナルティーキック(PK)方式により勝利チームを決定する。
- (3) グループリーグにおける順位決定方法は、勝3点、引き分け1点、負0点の勝点により、勝点の多い順に順位を決定する。但し、勝点の合計が同一の場合、次の順序で順位を決定する。
- ① 当該チームの対戦結果の総勝点
  - ② 当該チームの対戦結果の総得失点差
  - ③ 当該チームの対戦結果の総得点
  - ④ グループ内全試合の得失点差
  - ⑤ グループ内全試合の総得点
  - ⑥ 下記に基づく警告、退場のスコアがより少ないチーム
 

(ア)イエローカード 1枚	1ポイント
(イ)イエローカード 2枚によるレッドカード1枚	3ポイント
(ウ)レッドカード 1枚	3ポイント
(エ)イエローカード 1枚に続くレッドカード1枚	4ポイント
  - ⑦ 抽選
- 但し、試合が、一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止となった場合(不戦敗等)には、その帰責事由あるチームは0対5で敗戦したものとみなす。
- (4) ベンチに着席できる人数は、フットサル大会登録票により当大会に予め登録されており、試合開始前に提出のメンバー提出用紙に記載している交代選手7名、役員4名の合計11名を上限とする。
- (5) ピッチサイズは、以下の通りとする。
- ① 1次ラウンド：長さ32m×幅18m

② 2次ラウンド：長さ 36 m×幅 18 m

(6) 試合球は、(株)モルテン・フットサルボールを使用する。

9. 組合せ 当大会の組合せは、関東サッカー協会フットサル委員会において抽選により決定する。

10. 懲罰
- (1) 当大会規律・フェアプレー委員会を設置し、日本協会「懲罰基準」に則り規律問題について処理する。
  - (2) 当大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については当大会規律・フェアプレー委員会において決定する。
  - (3) 当大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。

11. 参加申込
- (1) 1チームあたりの登録人数は、選手 20 名、役員 4 名を上限とする。
  - (2) 都県大会からの選手変更は、指定期日までに 3 名を上限に認められる。その場合、前述の参加資格を満たし、かつ当大会(都県大会を含む)において他チームとして出場していないことを条件とする。
  - (3) 指定期日までに事務諸手続き(参加申込用紙・フットサル大会登録票写等の書類提出、参加費納入)を完了しなければならない。手続き内容については、別途通知する。
  - (4) 受領完了した書類記載内容(選手追加/変更、背番号、ユニフォーム等)の変更は認めない。

12. 選手証 各チームの登録選手は、日本協会発行の電子登録証の写し(写真が登録されたもの)または選手証(写真が貼付されたもの)を、試合会場に持参すること。登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。

13. 参加費 30,000 円

14. 代表者会議 参加チーム代表者 1 名は、代表者会議に出席しなければならない。日時、場所等については別途通知する。

15. 用具
- (1) ユニフォームについては、日本協会「ユニフォーム規程」に則る。但し、当大会においては、以下の通りとする。
    - ① ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)は、フィールドプレーヤー・ゴールキーパーとも正のほか、副として正と異なる色彩のユニフォームを参加申込書に記載し、必ず競技場に携行すること。但し、選手全員が携行及び着用するユニフォームは、正副ともフィールドプレーヤー・ゴールキーパーのそれぞれすべてが同色・同デザインのものとする。
    - ② ユニフォームのシャツの色彩は、審判員が着用する黒又は同系色(紺など)を用いることはできない。尚、ショーツ・ソックスについては、この限りではない。
    - ③ 選手番号は、1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。また、参加申込書に記載され、明確に判別しうる選手固有の番号をシャツ前面・背面に付けること。(ショーツにも番号をつけることが望ましい)
    - ④ シャツやショーツの下にアンダーシャツやアンダーショーツを外に露出して着用する場合は、その主たる色はシャツやショーツの主たる色と同色でなければならない。(同系色は認められない)
    - ⑤ 競技開始後、フィールドプレーヤーがゴールキーパーとしてプレーする場合のユニフォームは、以下の通りとする。
      - 1. ゴールキーパーのユニフォームシャツと同色・同デザインであることを基本とする。(ショーツ・ストッキングについてはゴールキーパーと同様でなくてもよい)
      - 2. 競技者が着用するユニフォームにはその競技者自身の背番号を付けなければならない。尚、ケガや退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在でかつ準備が整っていない場合、主

審の判断により、ゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォームにより代用することができる。

- ⑥ ユニフォーム広告(規格外のユニフォームメーカーロゴマークを含む)表示については、日本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認を得ている場合に限り認める。尚、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームの負担とする。
- ⑦ その他、ユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規程(2016年4月1日施行)に則る。ただし、今回の規程で追加・変更となった内容のうち、以下は2019年3月31日まで旧規程による運用を許容する。

第5条[ユニフォームへの表示]※該当のみ抜粋

- ・GK グローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示
- ・両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅(10cmから8cmに変更)
- ・同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離

- (2) シューズは、キャンバスまたは柔らかい皮革製で、靴底がゴムまたは類似の素材のトレーニングシューズまたは体育館用シューズタイプのみが許される。尚、靴底の接地面は白色またはアメ色とする。
- (3) 参加チームは、ユニフォームシャツと異なる2色のピブスを準備・携行しなければならない。また、プレー中の競技者と明確に判別するため、競技中に交代要員はピブスを着用しなければならない。

**16.表彰** 優勝・第2位・第3位に表彰状を授与する。

**17.出場権** 上位2チームは全国大会に出場する義務と権利を有する。

**18.傷害補償** 参加チームの責任において、出場選手は傷害保険に必ず加入しなければならない。怪我などの事故が発生した場合、主催者は一切の責任を負わない。

- 19.その他** (1) 大会運営・競技進行を円滑にするため、参加チームは別紙「大会参加の注意事項」を遵守しなければならない。
- (2) 本要項に定められていない事項については、関東サッカー協会フットサル委員会において協議の上決定する。

大会に関する連絡及び提出先	第22回全日本ユース(U-15)フットサル大会 関東大会 事務局 (公財)東京都サッカー協会 〒113-0033 東京都文京区本郷3-10-15 JFAハウス6F TEL 03-6801-8001 FAX 03-5800-5525 Eメール info_01@tokyofa.or.jp
---------------	---